

畜産

農業総合センター畜産研究所
肉畜科

平成31年度採用

職歴

H31～ 県中農林事務所 農業振興普及部

R 4～ 農業総合センター畜産研究所 肉畜科

私は

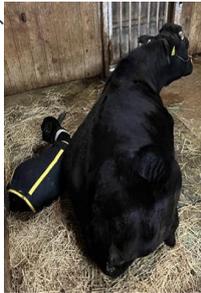
食べること
が好き！



わたしを表すKEYWORD

#牛

県職員になってからは、牛に携わる業務が多いです。特に現在の職場になってからは、生体の牛から牛肉まで扱うので一日中牛のことを考えています。



#キャンプ

就職してから友達の誘いでキャンプに行くようになりました。福島県の自然の中でおいしい食べ物を食べるのが癒しになっています。

#食事

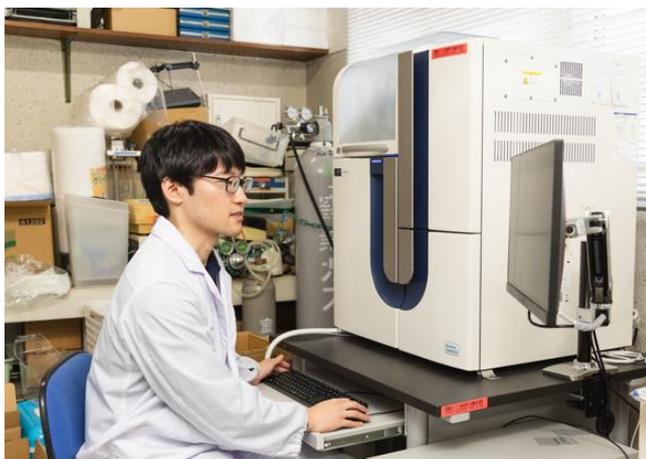
#運動

#温泉

福島のおいしい畜産物を全国に！

主に「牛肉のおいしさ」に関する研究を担当しています。現在は、酒粕を食べた牛の肉質を調査する研究や、全国の研究機関と共同で「牛肉のおいしさ」を明らかにする研究などを行っています。

全国の研究者や、県内生産者・関係団体など様々な人と交流する機会もあり、非常にやりがいを感じています。



県職員を目指した理由

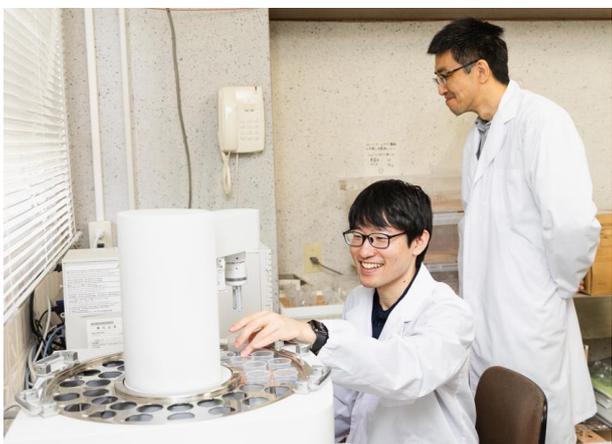
元々、地元である福島県で就職したい気持ちがありました。

そんな中、大学で行っていた野生動物の放射線に関する研究で、福島県に縁のない方々が福島復興のために尽力されている姿をみて、自分も地元福島の力になりたいと思い志望しました。

とある一日のスケジュール

- 8:30 始業・牛舎見回り
- 10:00 共同研究機関と打合せ
- 12:00 昼休み
- 13:00 分析の前処理
- 15:30 機器分析
- 17:15 終業

自身の職種の魅力・面白いところ



畜産職の業務は、牛や豚、鶏などの家畜関係だけでなく、農業、食品、担い手育成、鳥獣被害防止など、様々に関連した業務を行います。

それに伴い、多様な人との関わりや経験ができることが魅力だと感じています。

今までの県職員の業務の中で、印象に残った経験

令和6年12月にデビューした福島県の新しいブランド牛「福粕花(ふくはっか)」の研究に携われたことが強く印象に残っています。試験にご協力いただいた生産者をはじめ、関係団体や大学など、多くの方々の尽力のもと、無事デビューを果たすことができたと思っております。

そんなチームの一員となれたことは、非常に嬉しく感じています。



受験者への メッセージ

「福島県の農業者の力になりたい！」という強い気持ちがあることが一番大事だと感じています。少しでも興味ある方はぜひ受験してみてください。一緒に福島県の畜産を盛り上げていきましょう。皆さんと共に働ける日を心待ちにしています。

(令和7年3月現在)